

韓国語入門

責任者名：鄭 長勳

学期：前期

対象学年：1年

授業形式等：外国語

◆担当教員

鄭 長勳(外国語(韓国語) 兼任講師)

◆一般目標 (GIO)

韓国語のアルファベット，ハングル文字の書き方と発音を覚えるために，あいさつと自己紹介，簡単な会話を介して，基礎単語 300 語と丁寧形表現を習得する。言葉と関連して韓国の社会・文化に触れ，日本との差異と類似点を考えてみる。

◆到達目標 (SBO s)

韓国語であいさつができる。

韓国語で自己紹介ができる。

韓国語で簡単な会話ができる。

韓国の文化を理解し，多様な視点から物事を考えられる。

韓国の文化を理解し，説明できる。

◆評価方法

小テスト (70%)，授業内課題遂行度 (30%)

小テストを 8～10 回実施する。

◆オフィス・アワー

担当教員	対応時間・場所など	メールアドレス・連絡先	備考
鄭 長勳	授業終了後・講義教室		

◆授業の方法

授業予定に沿って講義と演習を行う。毎回授業の最後に習得度合の確認とフィードバックを実施する。

◆教材 (教科書、参考図書、プリント等)

種別	図書名	著者名	出版社名	発行年
教科書	韓国語へ旅しよう初級	李 昌圭	朝日出版社	
	適宜指示する。			

◆DP・CP

[DP2] コンピテンス：世界の現状を理解し，説明する力

コンピテンシー：国際社会の現状と背景を理解し，地域社会における医療・保健・福祉の役割が説明できる。

[DP6] コンピテンス：コミュニケーション力

コンピテンシー：医療をはじめとする様々な場面において，他社との円滑な意思疎通を行い，互いに価値観を共有し，適切なコミュニケーションを実践して自らの考えを発信することができる。

[CP2] 国内外の医療・保健・福祉の現状を理解し，基礎・臨床・社会医学の知識を基に，コク s 大社会で活躍できる基本的能力を育成する。

[CP6] 他者の意見を尊重し，明確な意思疎通のもと，円滑な人間関係を構築するためのコミュニケーション能力を養成する。

◆準備学習(予習・復習)

前回の内容を理解し，発話できるようにしておくこと。

◆準備学習時間

授業時間半分相当を充てて予習・復習を行うこと。

◆全学年を通しての関連教科

韓国語コミュニケーション（1年後期）

◆予定表

回	クラス	月日	時間	学習項目	学修到達目標	担当	コアカリキュラム
1-2	A	5.13	4 ～ 5	授業ガイダンス 1. 韓国語とは 2. 基本母音字 (教1) pp.14-25	・韓国語の概要を理解する。 ・基本母音字と発音を覚える。 ・基本母音の発音ができるようになる。	鄭 長勳	
3-4	A	5.20	4 ～ 5	3. 基本子音字 (教1) pp.26-31	・基本子音字と発音を覚える。 ・基本子音の発音ができるようになる。	鄭 長勳	
5-6	A	5.27	4 ～ 5	3. 基本子音字 (教1) pp.32-43	・基本子音字と発音を覚える。 ・基本子音の発音ができるようになる。	鄭 長勳	
7-8	A	6.3	4 ～	4. 合成母音字 (教1) pp.44-57	・合成子音字と発音を覚える。 ・合成母音字と発音を覚える。	鄭 長勳	

			5		<ul style="list-style-type: none"> ・合成委員の発音ができるようになる。 ・合成母音の発音ができるようになる。 		
9-10	A	6.10	4 ～ 5	5. 終声子音字 (教1) pp.58-65	<ul style="list-style-type: none"> ・終声に使われる子音字の発音を覚える。 ・終声子音の発音ができるようになる。 	鄭 長勲	
11-12	A	6.17	4 ～ 5	6. 終声子音字の復習 (教1) pp.58-65	<ul style="list-style-type: none"> ・終声子音字の発音ができるようにする。 ・終声子音の発音ができるようになる。 	鄭 長勲	
13-14	A	6.24	4 ～ 5	7. 連音化 (教1) pp.66-74	<ul style="list-style-type: none"> ・連音時の発音要領を覚える。 	鄭 長勲	
15-16	A	7.1	4 ～ 5	7. 連音化 (教1) pp.66-74	<ul style="list-style-type: none"> ・連音時の発音要領を覚える。 	鄭 長勲	
17-18	A	7.8	4 ～ 5	8. 人称代名詞 9. 自己紹介 (教1) pp.75-82	<ul style="list-style-type: none"> ・人称代名詞を覚える。 ・自己紹介の表現を学ぶ。 	鄭 長勲	
19-20	A	7.15	4 ～ 5	10. 指示代名詞 11. 体言の否定形 (教1) pp.83-90	<ul style="list-style-type: none"> ・指示代名詞を覚える。 ・否定の表現を学ぶ。 	鄭 長勲	
21-22	A	7.22	4 ～ 5	12. 指示語 13. 家族名称 (教1) pp.91-97	<ul style="list-style-type: none"> ・指示語を覚える。 ・家族の名称を学ぶ。 	鄭 長勲	
23	B	7.29	2	14. 代名詞と指示	<ul style="list-style-type: none"> ・代名詞と指示語関係のことばに慣 	鄭 長勲	

- 24			～ 3	語 の復習	れる。 ・自己紹介ができるようにする。		
25 - 26	A	8.5	4 ～ 5	15. 存在の有無表 現 16. 位置関係語 (教1) pp.103- 110	・存在の有無表現を学ぶ。 ・位置関係語を覚える。	鄭 長勲	
27 - 28	A	8.12	4 ～ 5	17. 丁寧形 (教1) pp.111- 113	・丁寧な言い方を学ぶ。	鄭 長勲	
29 - 30	A	8.19	4 ～ 5	18. 用言の否定形 (教1) pp.114- 120	・用言の否定形を覚える。	鄭 長勲	

